



第1回 メンタライゼーション・ワークショップ東京

～メンタライジング的姿勢・基本的介入と、関係のメンタライジング～



メンタライジング Mentalizing は、自身や他者の心を見渡し、心のスペースを広げます。境界性パーソナリティをはじめとする外傷的育ちの人々の、十分育たなかったメンタライジングを育てていくことによりその生きづらさ・苦しみを軽減していこうというアプローチが『メンタライゼーションに基づく治療 Mentalization-Based Treatment (MBT)』です。

近年日本でもメンタライゼーションは大きな広がりを見せています。2018年にはMBTの開発者BatemanとFonagyによる第1回MBT基礎トレーニングが東京で開催され、2019年には第2回が京都で開催されます。

これを受けて私たちは日本でも、講義に加え、ロールプレイや討論を盛り込んだ、メンタライジングを体験的に学べるワークショップを実施してきました。この度、2019年7月に京都にて実施し、好評を博したワークショップを東京にて再び実施します。外傷的育ちを抱える人々の苦悩によりそい、治療・支援に日々苦心されている皆さん、共にメンタライジングの力を体験しましょう。

日時	2020年1月11日(土) 9時30分～17時00分			
場所	東洋学園大学本郷キャンパス (東京都文京区本郷1-26-3)			
参加費	8000円 (当日受付でお支払い)			
定員	64名 (予定、先着順)			
講義Ⅰ	メンタライジング的姿勢と基本的介入	上地 雄一郎(岡山大学)		
講義Ⅱ	関係のメンタライジング	崔 炯仁(いわくら病院)		
助言	阿部 奈々絵	秋田 悠希	東 啓悟	荻本 快
	菊池 裕義	高橋 花子	西村 馨	若松 亜希子
対象	医療・心理・保健・福祉などの分野に従事する専門家(守秘義務を守れる方)で、メンタライゼーションの実践に関心のある方			

●企画の特徴・留意事項●

- ・ 皆さんが治療者役と、外傷的育ち・境界性パーソナリティを抱える当事者役を演じるロールプレイの時間をしっかり取りますのでご準備ください
- ・ 基本的な理論の予習をおねがいます
- ・ 教育・療育関係者も歓迎しますが、医療の話題が中心となることをご了承ください

●プログラム予定

- 9:00 受付開始
- 9:30 講義Ⅰ (上地)
- 11:15 ロールプレイⅠ・シェア
- 12:45 休憩
- 13:45 講義Ⅱ (崔)
- 15:30 ロールプレイⅡ・シェア
- 17:00 閉会

- ◇ 申込方法: 「ワークショップ参加希望」の件名で、下記事項を記入し、事務局 mentalization_conference@yahoo.co.jp までeメールをお送りください。
①氏名 ②所属 ③職種・資格 ④メールアドレス ⑤携帯電話番号
参加可否などは、メールにて返信致します。
- ◇ 申込期間 2020年11月2日(土)9時～11月30日(土) (期間前の申込は無効です)
- ◇ お問い合わせ 上記eメールにてお問い合わせください。
- ◇ 主催 メンタライゼーション・ワークショップ・グループ (代表 崔 炯仁)
- ◇ 後援 日本精神分析的な心理療法フォーラム

◇ 会 場 東洋学園大学本郷キャンパス（東京都文京区本郷 1-26-3）

- 部屋など詳細は参加受付終了後 e メールにてお知らせします
- JR 総武線「水道橋」駅（東口）から徒歩 7 分
- 都営三田線「水道橋」駅（A6 出口）から徒歩 3 分
- 東京メトロ丸ノ内線「本郷三丁目」駅（改札を出て左）徒歩 4 分
- 都営大江戸線「本郷三丁目」駅（改札を出て右）徒歩 6 分
- 東京メトロ丸ノ内線/南北線「後楽園」駅（1～3 番出口）から徒歩 7 分



- 駐車場はありません。
- プログラムに関して会場にお問い合わせなさらないようお願いします。

講師略歴

◇ 上地 雄一郎（かみじ ゆういちろう）

臨床心理士。広島大学大学院教育学研究科博士課程後期修了。岡山大学大学院社会文化科学研究科教授。メンタライジングの視点から、愛着に問題のある子どもと家族への支援および心理臨床家の訓練について研究している。著書「メンタライジング・アプローチ入門」など。Basic Training in the Mentalization-Based Treatment Approach (2017, UCLA)修了

◇ 崔 炯仁（ちえ ひょんいん）

精神科医。京都府立医科大学卒業。いわくら病院診療科長。著書「メンタライゼーションでガイドする外傷的育ちの克服」(星和書店)2009年、MBT 発祥の地であるロンドン St. Ann Hospital を訪問見学。'Basic Training in the Mentalization-based Treatment Approach'、'Mentalization-based Treatment for Self-Harming Adolescents'修了(ともに Anna Freud Centre, 2010)